

## 全国小学生プログラミング県大会 ジョイフル！（田子ICTクラブ）最優秀



最優秀賞を受賞した「ジョイフル！」の4人

独自のプログラムで制作したアプリなどの出来栄を競う「リンクステーションPRESENTS 2024年度全国選抜小学生プログラミング大会青森県大会」（東奥日報社主催、リンクステーション特別協賛）の最終審査が15日、青森市の東奥日報新町ビルで開かれた。最優秀賞には、「せんべい汁をつくろう」を制作した田子ICTクラブのチーム「ジョイフル！」が選ばれた。

大会には8組の応募があり、書類による1次審査を通過した4組が最終審査に臨んだ。作品の特徴や発想のきっかけを3分間で紹介した後、審査員と質疑応答を行った。

千葉橙さん、田中千尋さん、宇藤麗さん、佐藤ららさん（4人とも田子ICTクラブ・小学5年）の「ジョイフル！」の作品は、せんべい汁の食材を集めるゲームと、食材の切り方や煮る順番を確認できるステージを組み合わせた。

千葉さんは「ゲームを遊んだら、実際にせんべい汁を作ってみたくなるような作品を目指した」と受賞を喜んだ。来年3月の全国大会（東京）に向け「せんべい汁の作り方が分かるクイズを考えてみるなど、より楽しめる作品にしていきたい」と話した。（工藤洋平）

そのほかの入賞者は次の通り。

▽アイデア賞 スマイル＝村木愛依（田子ICTクラブハウス・小2）原健永（同・小1）澤口絵舞（同・小1）山本華永（同・小1）▽審査員賞 にんにく仲良し＝関本俊也（田子ICTクラブ・小6）澤頭新太（同・小4）平山敬士（同・小4）▽東奥日報社賞 あおぶるけっぱる隊！＝高橋一喜（さくらプログラミングスクール・弘大付小6）太田寛人（筒井小6）